



2018年12月17日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 CEO 鍵 本 忠 尚
(コード番号：4593 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 管 理 領 域 管 掌 石 川 兼
(TEL：03-5777-8308)

Athersys, Inc.との独占的交渉期間延長に関するお知らせ

当社は、2018年3月13日付「[米国 Athersys, Inc との独占的ライセンス権・オプション権拡大に関する基本合意及び戦略的投資に関するお知らせ](#)」にて発表しました通り、Athersys, Inc. (以下、アサシス社といたします。)の開発する幹細胞製品 MultiStem®に関する独占的ライセンス権・オプション権の拡大に関して交渉を行ってまいりました。

その後、2018年6月7日付「[Athersys, Inc との独占的ライセンス権拡大に関するお知らせ](#)」にて発表しました通り、以下の独占的開発・販売ライセンス権を取得いたしました。

- 日本国内：急性呼吸窮迫症候群（ARDS）の開発・販売
- 全世界：臓器原基全適応での MultiStem を併用した開発・販売
- 全世界：MultiStem 単体での眼科疾患治療法開発・販売
- 全世界：iPS/ES 細胞由来眼科製品と MultiStem 併用療法の開発・販売
- 日本国内：iPS 細胞由来製品（対象臓器に制限あり）と MultiStem 併用療法の開発・販売

上記の他、中国における MultiStem を用いた開発・販売のオプション権の獲得につきましても、アサシス社と協議を続けてまいりましたが、いまだ合意には至っておりません。そこで、独占交渉期間を2019年6月30日まで延長し、その対価として当社はアサシス社に2百万ドルを支払うことを決定いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社はアサシス社に追加で3百万ドルを支払うことで、交渉期間を2019年12月31日まで延長することが可能です。またこれら2百万ドル及び3百万ドルは、中国における開発・販売のオプション権を獲得する際のそのオプション費用、及び、将来当社がアサシス社に対して支払うマイルストーン費用に充当する事が可能です。

<今後の見通し>

当社は、今期中に2百万ドルをアサシス社に支払います。

その他、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上